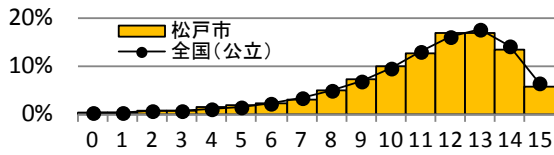


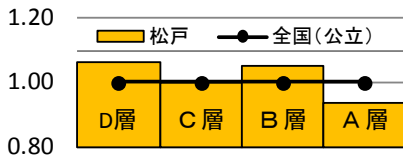
平成29年度全国学力・学習状況調査 松戸市の学力状況【小学校】国語・算数

正答数と4つの学力層の分布

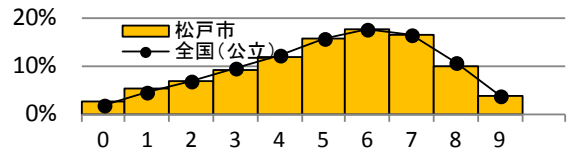
小学校 国語A



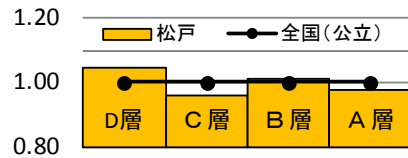
層	D層	C層	B層	A層
	0問～9問	10問～11問	12問	13問～15問
松戸市	23.7%	22.8%	17.0%	36.3%
全国(公立)	22.3%	22.8%	16.2%	38.7%



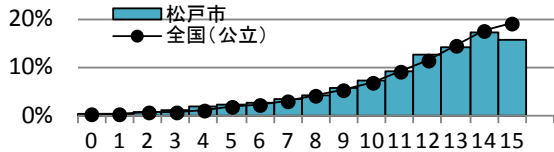
小学校 国語B



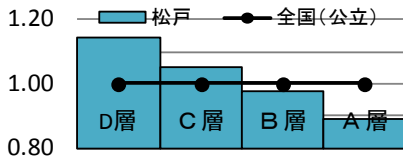
層	D層	C層	B層	A層
	0問～3問	4問	5問～6問	7問～9問
松戸市	24.2%	12.0%	33.6%	30.3%
全国(公立)	23.2%	12.5%	33.3%	31.1%



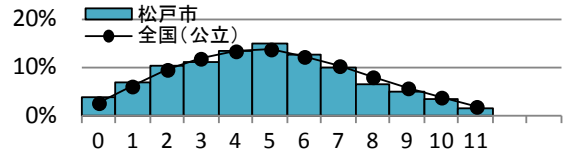
小学校 算数A



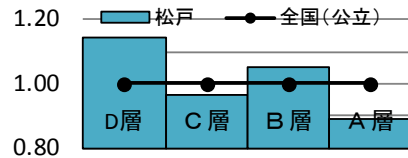
層	D層	C層	B層	A層
	0問～9問	10問～12問	13問	14問～15問
松戸市	23.1%	29.4%	14.3%	33.1%
全国(公立)	20.2%	28.0%	14.6%	37.1%



小学校 算数B



層	D層	C層	B層	A層
	0問～2問	3問～4問	5問～6問	7問～11問
松戸市	21.0%	24.8%	27.6%	26.6%
全国(公立)	18.4%	25.7%	26.2%	29.8%



【傾向と課題】

「正答数」について、国語、算数ともに、おおむね全国と同程度の分布状況です。

「4つの学力層」について、算数はA、Bともに、D層の割合がやや高くA層が低い傾向が見られるため、課題です。

3年間の推移（全国平均を100とした指数）

標準化得点	国語A	国語B	算数A	算数B
27年度	100	99	99	99
28年度	100	100	100	100
29年度	100	100	99	99
全国(国公私)	100	100	100	100

教科についての傾向と課題（各区分の全国の平均正答率を100とした場合の相対値を示す）

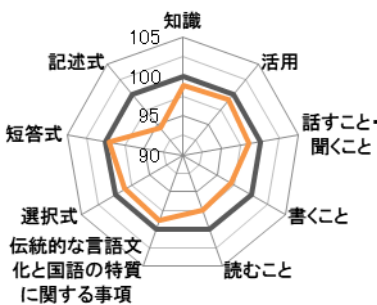
小学校 国語

【傾向と課題】

「知識」「活用」とともに全国を若干下回るものの、ほぼ同程度です。領域においては「書くこと」「読むこと」、問題形式においては「記述式」が課題です。

【改善のポイント】

習得した漢字を、文や文章の中で適切に使う継続的な指導や、課題となる内容に対し自分の考えを持たせ、目的や意図に応じて自分の考えを適切な言葉で表現するような活動を位置づけることが大切です。



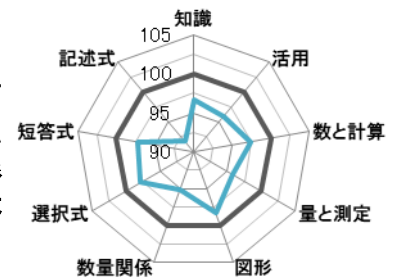
小学校 算数

【傾向と課題】

「知識」「活用」とともに全国を下回っている。すべての領域で全国を下回っており、問題形式では「記述式」が大きな課題といえます。

【改善のポイント】

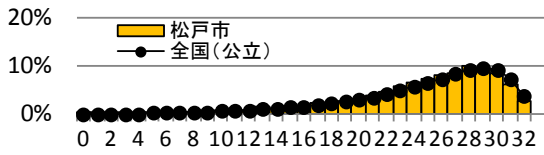
数量関係を数・式・図・表・ことば等の手段を用いて適切に表現し、それぞれの手段を対応させて捉えさせる指導の充実を図ることが重要です。また、基本的な計算技能について、練習量を確保し、定着させる必要があります。



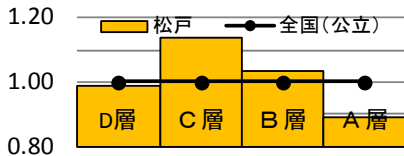
平成29年度全国学力・学習状況調査 松戸市の学力状況【中学校】国語・数学

正答数と4つの学力層の分布

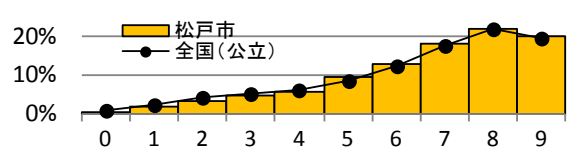
中学校 国語A



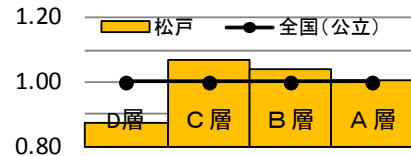
層	D層	C層	B層	A層
	0問～21問	22問～25問	26問～28問	29問～32問
松戸市	22.9%	24.2%	26.1%	26.9%
全国(公立)	23.2%	21.3%	25.2%	30.2%



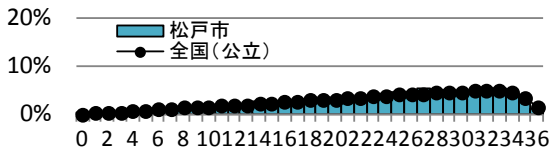
中学校 国語B



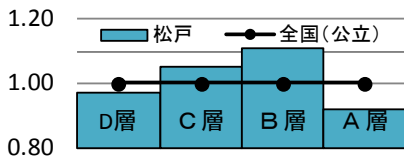
層	D層	C層	B層	A層
	0問～4問	5問～6問	7問	8問～9問
松戸市	16.8%	22.4%	18.3%	42.3%
全国(公立)	19.2%	21.0%	17.6%	42.1%



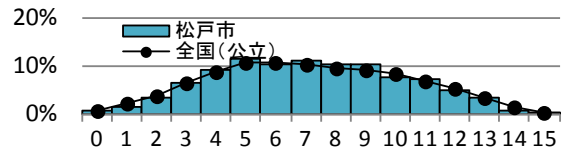
中学校 数学A



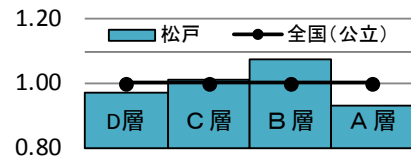
層	D層	C層	B層	A層
	0問～16問	17問～24問	25問～29問	30問～36問
松戸市	21.8%	27.9%	24.0%	26.6%
全国(公立)	22.5%	26.6%	21.7%	28.9%



中学校 数学B



層	D層	C層	B層	A層
	0問～4問	5問～6問	7問～9問	10問～15問
松戸市	21.9%	21.7%	31.5%	24.8%
全国(公立)	22.5%	21.4%	29.4%	26.6%



【傾向と課題】

「正答数」について、国語、数学ともに、全国と同程度の分布状況です。

「4つの学力層」について、国語、数学ともに、全国と比較してD層の割合がやや低くなっており、底上げが図られています。

3年間の推移（全国平均を100とした指数）

標準化得点	国語A	国語B	数学A	数学B
27年度	100	100	100	100
28年度	101	100	100	100
29年度	99	100	100	100
全国(国公私)	100	100	100	100

教科についての傾向と課題（各区分の全国の平均正答率を100とした場合の相対値を示す）

中学校 国語

【傾向と課題】

「知識」「活用」とともに全国と同程度といえます。

国語の特質の基礎的な事項（漢字の読み書きなど）の定着を確実に図りたいところです。

【改善のポイント】

自身の考えを的確に伝えるよう文章を推敲することや、発表やスピーチなどでわかりやすく表現させる場面の設定を増やすよう努め、既習のものも含めた漢字の読み書きの指導の充実を図ることが大切です。



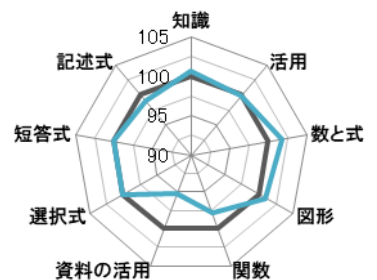
中学校 数学

【傾向と課題】

「知識」「活用」とともに全国と同程度といえます。「関数」「資料の活用」が全国を下回っており、「資料の活用」については、昨年度に続き課題といえます。

【改善のポイント】

代表値（平均値・中央値・最頻値）、相対度数等の用語について、その意味を十分に理解させること、ともなって変わる2数量について、式・表・グラフそれぞれを関連づけて表現できるよう指導することが大切です。



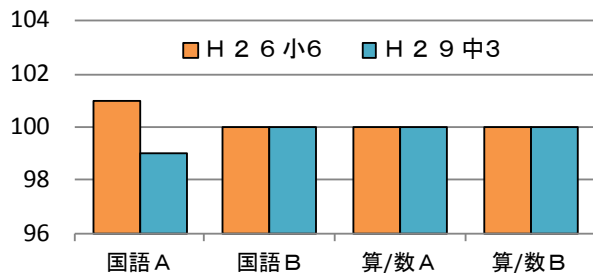
平成29年度全国学力・学習状況調査 同一集団の推移【H26小学6年生とH29中学3年生】

対象児童生徒数

	平成26年度 市立小学校の6年生	平成29年度 市立中学校の3年生	増減
国語Aを受けた人数	4,112名	3,682名	-430名 ※私立中学校への進学等による

標準化得点（全国平均を100とした指数）と4つの学力層の推移

標準化得点



	国語A	国語B	算/数A	算/数B
H26小6	101	100	100	100
H29中3	99	100	100	100

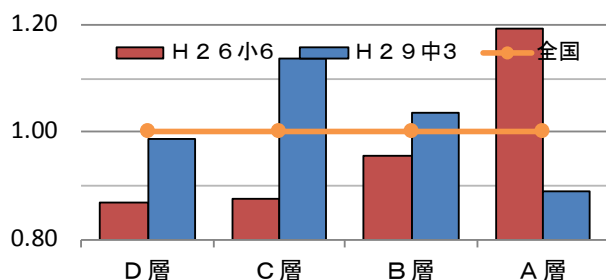
【傾向と課題】

標準化得点を比較すると、国語Aで低下が見られます。他教科については同程度の状況を維持しています。

4つの学力層については、国語B、算数/数学A、算数/数学Bにおいて、全国と比べA、D層の割合が低くなり、B層の割合が高くなっています。

以上のことと、約1割の児童が小学校卒業後に私立中学校等へ進学したことを考慮すると、中学校では、学力層の底上げが図られているといえます。

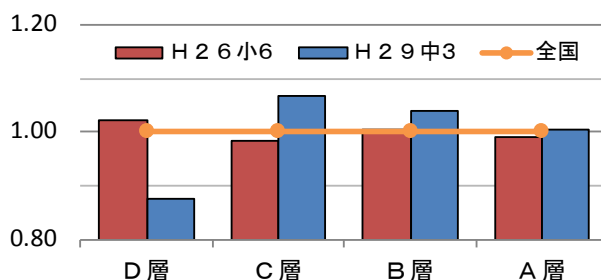
国語A



(松戸市の値) ÷ (全国値)

	D層	C層	B層	A層
H26小6	0.87	0.88	0.96	1.19
H29中3	0.99	1.14	1.04	0.89

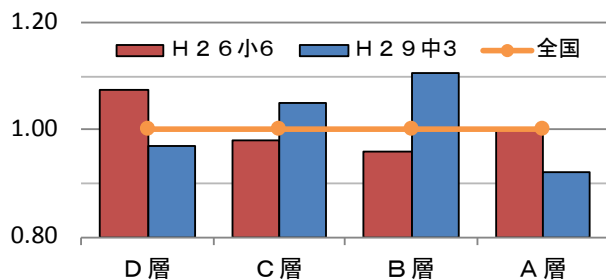
国語B



(松戸市の値) ÷ (全国値)

	D層	C層	B層	A層
H26小6	1.02	0.98	1.01	0.99
H29中3	0.88	1.07	1.04	1.00

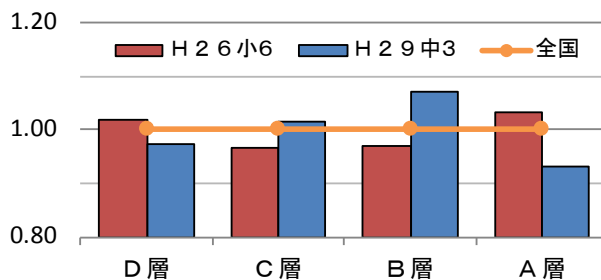
算数/数学A



(松戸市の値) ÷ (全国値)

	D層	C層	B層	A層
H26小6	1.08	0.98	0.96	1.00
H29中3	0.97	1.05	1.11	0.92

算数/数学B



(松戸市の値) ÷ (全国値)

	D層	C層	B層	A層
H26小6	1.02	0.97	0.97	1.03
H29中3	0.97	1.01	1.07	0.93

平成29年度全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙・学校質問紙と学力の関係

児童生徒質問紙から

以下と回答している児童生徒は、教科の平均正答率が高い傾向が見られます。

国語と算数／数学の授業では・・・

- 小 中 国語・算数／数学の勉強が好き
- 小 中 国語・算数／数学の勉強は大切だと思う
- 小 中 国語・算数／数学の授業の内容がよく分かる
- 小 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う
- 小 中 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている
- 小 中 国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫する
- 小 中 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるよう気を付けて書いている
- 小 算数の授業で新しい問題に出会ったとき、それを解いてみたいと思う（小のみ）
- 中 数学ができるようになりたいと思う（中のみ）
- 小 中 算数／数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える
- 小 中 算数／数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えている
- 小 中 算数／数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えている
- 小 中 算数／数学の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしている
- 小 中 算数／数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている

教科の授業や学級活動では・・・

- 小 中 読書が好き
- 小 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある
- 中 学校のきまり（規則）を守っている
- 小 中 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる
- 小 中 先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思う
- 小 中 自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う
- 小 学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていた
- 小 中 学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思う。
- 小 中 自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立て方などを工夫して発表していたと思う
- 小 授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思う
- 小 授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う
- 小 授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていた
- 小 400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいとは思わない
- 小 中 授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいとは思わない
- 小 中 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う
- 小 中 ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある
- 小 中 友達の前で自分の考えや意見を発表することが得意である
- 小 友達と話し合うとき、友達の考えを受け止めて、自分の考えを持つことができている
- 小 授業で学んだことを、ほかの学習や普段の生活に生かしている

家庭では・・・

- 小 中 朝食を毎日食べている
- 小 中 普段（月～金曜日）、テレビ等を見たり、テレビゲーム等をしたりする時間が少ない
- 小 中 普段（月～金曜日）、携帯電話・スマホで通話やメール、インターネットをする時間が少ない
- 小 中 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）勉強する時間が長い（学習塾等を含む）
- 小 中 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、勉強する時間が長い（学習塾等を含む）
- 小 家の人（兄弟姉妹を除く）が、授業参観や運動会などの学校行事に来る
- 小 中 家で、自分で計画を立てて勉強をしている
- 小 中 家で、学校の宿題や授業の復習をしている

今回の調査では・・・

- 小 中 今回の国語（文章で書く問題）について、最後まで解答を書こうと努力した
- 小 中 今回の算数／数学（言葉や数、式を使って説明する問題）について、最後まで解答を書こうと努力した
- 小 中 調査問題（国語A、算数／数学A）の解答時間は十分だった

学校質問紙から

以下の項目について「該当している」と答えている学校は、平均正答率が高い傾向がみられます。

- 児童生徒が礼儀正しい
- 児童生徒は授業中の私語が少なく、落ち着いている
- 学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができる
- 模擬授業や事例研究など実践的な研修を行っている
- 教職員が校外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に反映させている
- 図書館資料を活用した授業を計画的に行っている
- 地域人材を外部講師として招聘して授業を行っている

学力向上に向けて

学校では

- ◆学習規律（私語をしない、話し手の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守る、忘れ物をしないなど）の確立に努める
- ◆授業においては目標（めあて・ねらい）を示し、まとめや振り返りの活動を取り入れる
- ◆話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができるような指導を工夫する
- ◆授業では次のような場面を設定し、言語活用科の学習で身につけたスキルを活用できるようにする
 - ・自分の考えを書いたり、発表したりする場面
 - ・理由や根拠を説明する場面
 - ・相手の考えを最後まで聞き、整理する場面
- ◆問題を解き方がわからなくても、最後まであきらめず、いろいろな方法を考えるよう指導する
- ◆家庭学習の充実に向けて、家庭との連携を図る
- ◆実態を捉えた研修の充実を図る

家庭では

- ◆朝食を食べることや決まった時間に寝起きすることなど生活習慣を身につける
- ◆学校の授業時間以外に勉強する時間を確保する
- ◆計画を立てて、宿題や授業の復習をする
- ◆携帯電話・スマホ、テレビ、ゲーム等の時間を調節できるよう約束を決める
- ◆本や新聞を読む習慣をつける

教育委員会では

- ◆学校における学力向上を目指した取り組みを積極的に支援する
- ◆教員の指導力向上を目指した効果的な研修を実施する
- ◆言語活用科を軸とした学習システムを構築し、教科の学習に活用が図られるようにする
- ◆全国学力・学習状況調査の分析結果を情報提供し、各学校における実態分析や指導改善を推進する